EG Secure Solutions

News Release

報道関係者各位

2024 年 4 月 25 日

EG セキュアソリューションズ株式会社

サイバーセキュリティ企業【EGセキュアソリューションズ】
2024年1Qにおける攻撃アクセスの傾向をまとめた
「SiteGuard セキュリティレポート」を発表
～「攻撃種別」「月別」「接続元(国別)」での統計～

イー・ガーディアン株式会社（https://www.e-guardian.co.jp/ 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久　以下、「イー・ガーディアン」）のグループ会社である EG セキュアソリューションズ株式会社（https://www.eg-secure.co.jp/ 東京都港区 代表取締役：高谷 康久　以下、「EG セキュアソリューションズ」）は、当社が開発・提供するクラウド型 WAF「SiteGuard Cloud Edition」で 2024 年第 1 四半期（2024 年 1 月 1 日～3 月 31 日）に検出された攻撃を分析した「SiteGuard セキュリティレポート（2024.1Q）」を発表いたします。

EG Secure Solutions

イー・ガーディアングループは、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、ネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供しております。特に EG セキュアソリューションズは、ネットセキュリティにおける課題解決を目的としたサービスを幅広く展開しており、WAF 製品「SiteGuard シリーズ」は、累計導入サイト数・累計導入社数で No.1※を獲得いたしました。

この度、SiteGuard Cloud Edition で観測したサイバー攻撃の検出情報を集約・分析した「SiteGuard セキュリティレポート」を作成しました。初回の 2024 年第 1 四半期では「攻撃種別」「月別」「接続元（国別）」の 3 つの観点から攻撃の傾向を発表いたします。

■攻撃種別

まず、集計期間中に検出した攻撃を分類すると以下のようになります。3 割を超える SQL インジェクションに次いで、リクエスト URL チェックを多数検出し、この 2 つの検出で過半数を占める結果になりました。

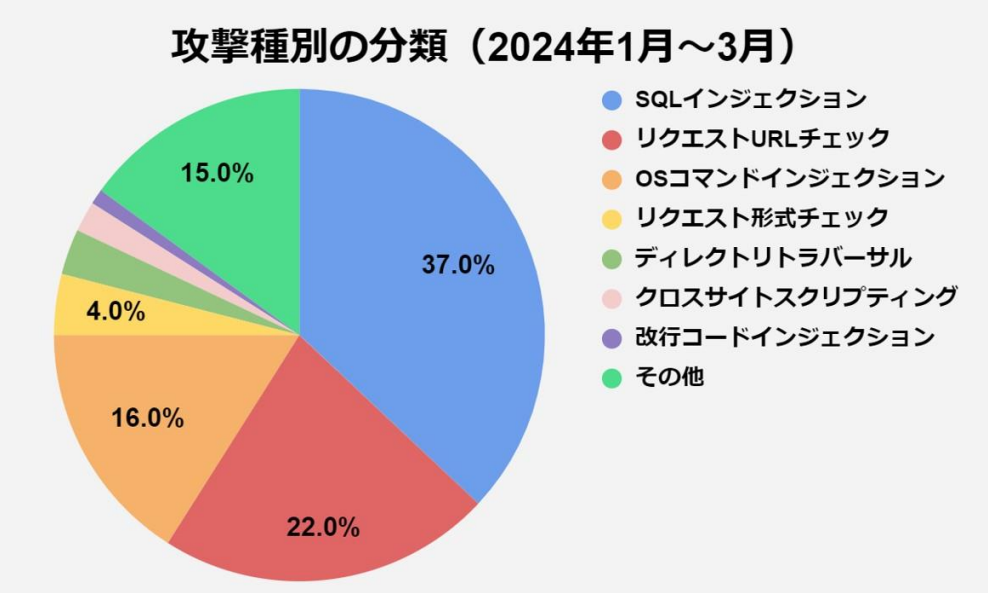

図 1 攻撃種別の分類（2024 年 1 月～3 月）

攻撃種別	割合
SQLインジェクション	37%
リクエストURLチェック	22%
OSコマンドインジェクション	16%
リクエスト形式チェック	4%
ディレクトリトラバーサル	3%
クロスサイトスクリプティング	2%
改行コードインジェクション	1%
その他	15%

表 1 攻撃種別の分類（2024 年 1 月～3 月）

■月別の検出

次に、こちらは集計期間中の攻撃アクセス検出の推移です。1 月の検出を 100 とした場合、2 月の検出は 498、3 月は 160 と、2 月が圧倒的に多い結果になりました。

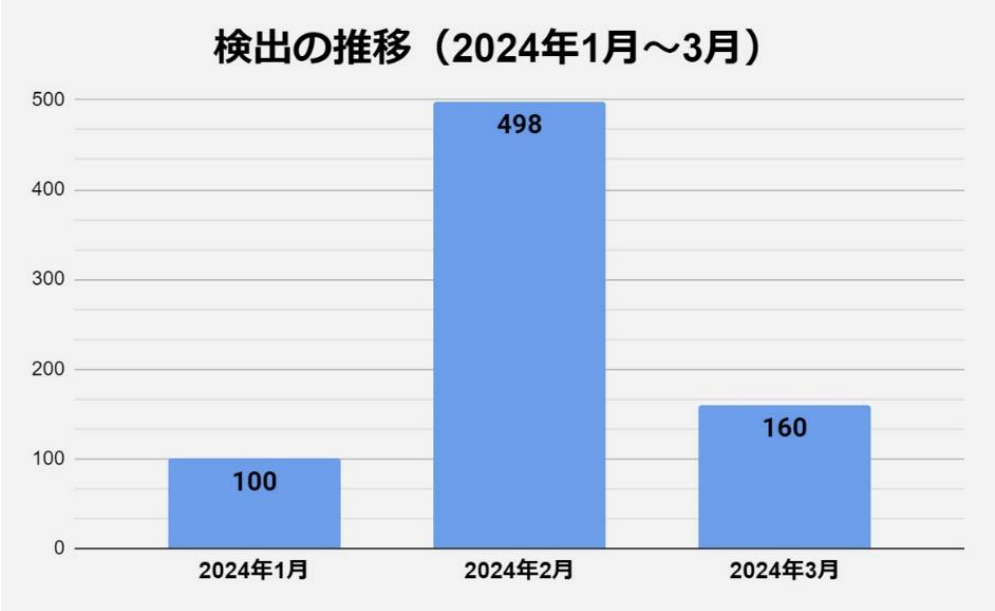

図 2 検出の推移（2024 年 1 月～3 月） ※2024 年 1 月を 100 とした場合で算出

■接続元（国別）の分類

最後に接続元の分類です。集計期間中の国別の検出は以下の通りでした。ロシア連邦からの攻撃アクセスが 6 割を超え、続いてアメリカ合衆国、日本という結果に。上位 2 ヵ国からのアクセスだけで 8 割以上を占めています。

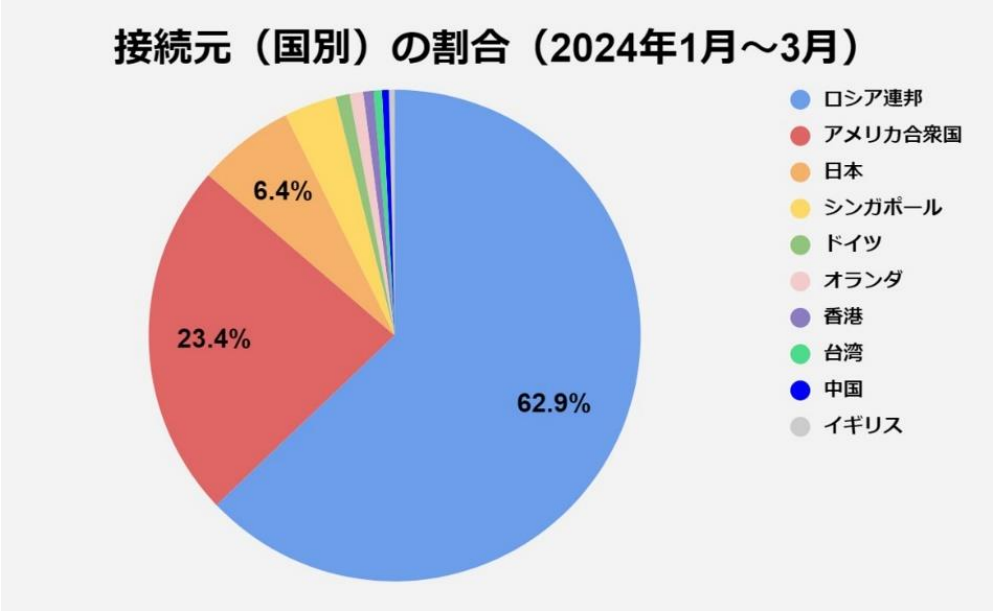

図 3 接続元（国別）の割合（2024 年 1 月～3 月）

順位	国名	割合
1	ロシア連邦	62.9%
2	アメリカ合衆国	23.4%
3	日本	6.4%
4	シンガポール	3.4%
5	ドイツ	0.9%
6	オランダ	0.9%
7	香港	0.7%
8	台湾	0.5%
9	中国	0.5%
10	イギリス	0.4%

表 3 接続元（国別）の割合（2024 年 1 月～3 月）

■2024 年 1Q の注目トピック：ロシア連邦からの攻撃が 48 時間に集中

集計期間中最も多かったロシア連邦（62.9%）からの攻撃のうち、98%以上が 2 月に行われたものであり、特に 2 月 9 日（金）16 時頃～2 月 11 日（日）16 時頃の 48 時間に集中していたことがわかりました。また、この攻撃アクセスはすべて 1 つの IP アドレスから、特定の Web サイトに対するもので、期間中途切れることなく攻撃アクセスを受け続けていました。

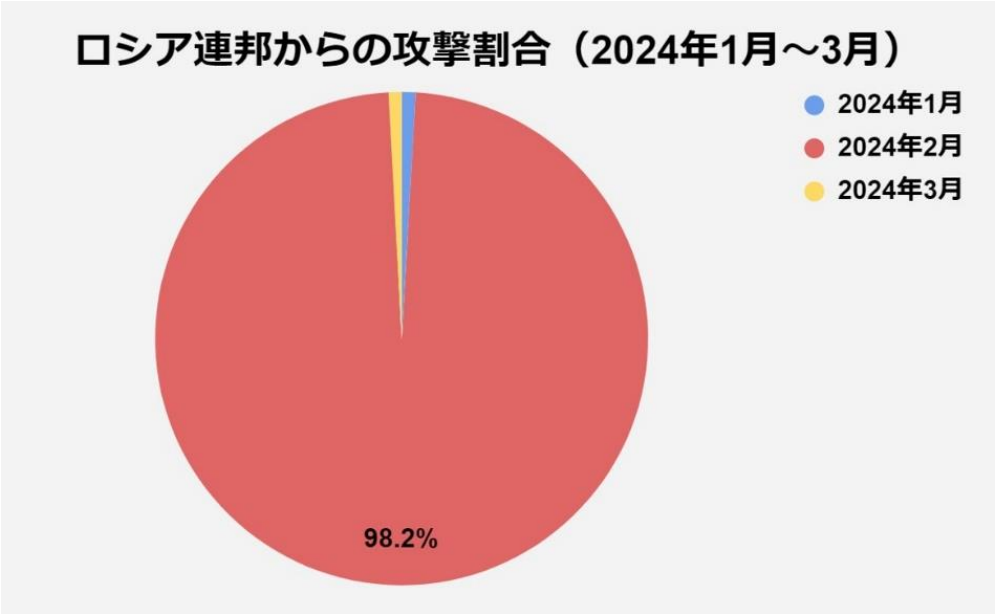

図 4 ロシア連邦からの攻撃割合（2024 年 1 月～3 月）

攻撃アクセスが集中していた 2024 年 2 月 9 日～2 月 11 日における攻撃種別は以下の通りです。特定の攻撃種別に限定されることなく、冒頭の「図 1 攻撃種別の分類（2024 年 1 月～3 月）」と同様に、SQL インジェクション、リクエスト URL チェック、OS コマンドインジェクションが上位を占めています。

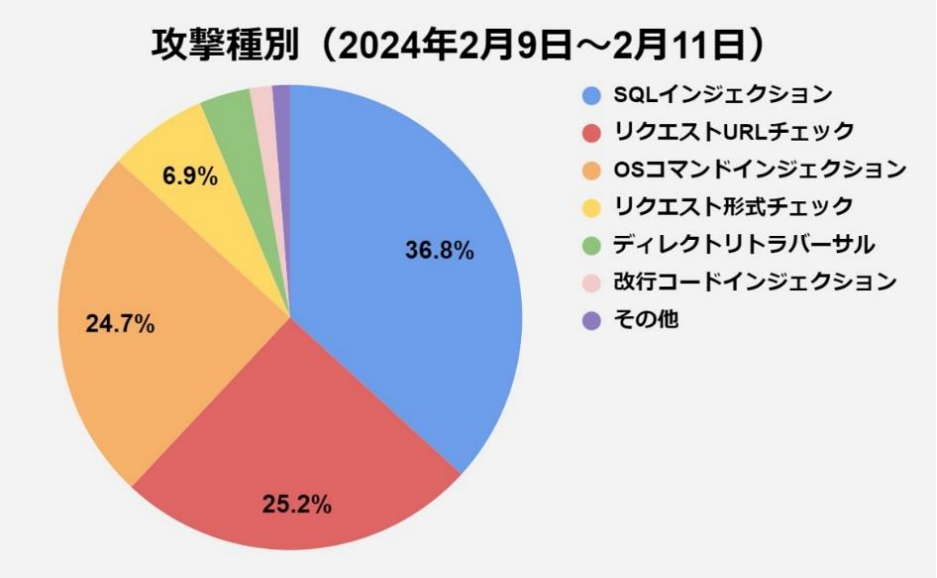

図 5 攻撃種別（2024 年 2 月 9 日～2 月 11 日）

【サイバーセキュリティ分析担当 コメント】

2024 年第 1 四半期では「SQL インジェクション攻撃」が最も多く検出されました。SQL インジェクションは、Web アプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃の代表的な手法であり、セキュリティインシデントの事例や特に注意が必要な脆弱性として取り上げられることが多々あります。Web サイトに検索機能やフォーム入力エリアを設けている場合は、SQL インジェクション攻撃を受ける可能性がありますので、セキュリティ対策の一つとして WAF の導入をご一考いただければと存じます。EG セキュアソリューションズでは WAF に関するお役立ち情報を公開しておりますので、ぜひ参考にしていただきながら、早めの対策でサイバー攻撃に備えましょう。

＜お役立ち情報＞

・攻撃デモ～WAF による防御～（https://siteguard.jp-secure.com/video/waf-defense-demo）

・WAF による SQL インジェクション攻撃の防御（https://siteguard.jp-secure.com/blog/protect-for-sql-injection）

【「SiteGuard セキュリティレポート」とは】

EG セキュアソリューションズが開発・提供するクラウド型 WAF「SiteGuard Cloud Edition」で検出された攻撃を分析し、サイバー攻撃の傾向や動向、新たな脅威への対応などを四半期ごとにまとめたレポートです。昨今サイバーセキュリティ上の脅威が増大している現状を受け、幅広い役割や年齢層の方々へセキュリティに関する情報をお届けし、セキュリティに関する知見を高め備えてほしいという思いから公開することとなりました。ぜひ皆様のセキュリティ意識の向上・セキュリティ対策の参考としてお役立ていただければ幸いです。

＜集計条件＞

・SiteGuard Cloud Edition の検出情報をもとに集計しています。

・検出名や分類は、SiteGuard Cloud Edition による検出情報をもとにした表記になっています。

・対象サービスの利用者によるセキュリティ診断等のアクセスが集計対象に含まれている場合があります。

・不正ログインの試行（ログインの失敗）のほか、ウェブ以外の不正アクセス（スパムメールやマルウェア等）の情報は含まれていません。

【累計導入サイト数・累計導入社数 No.1※「SiteGuard シリーズ」概要】

SITEGUARD

ウェブサイトの脆弱性を悪用した攻撃を防御するソリューションとして、官公庁や金融機関をはじめとした大企業から個人向けホスティングサービスまで、幅広い導入実績をもつ国内トップシェアクラスの純国産 WAF（Web Application Firewall）製品です。かんたん導入・運用お任せのクラウド型「SiteGuard Cloud Edition」、インストールタイプでカスタマイズ性に優れたソフトウェア型（ホスト型 WAF「SiteGuard Server Edition」、ゲートウェイ型「SiteGuard Proxy Edition」）の 3 製品をご用意しております。

製品詳細 URL：https://siteguard.jp-secure.com/

※ 2023 年 12 月期_指定領域における市場調査

調査機関：日本マーケティングリサーチ機構（https://jmro.co.jp/）

【イー・ガーディアングループ 概要】

1998 年設立。2016 年に東証一部上場。2022 年に東証プライム市場へ移行。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内 8 都市海外 3 都市 19 拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今は Fintech・IoT 業界への参入や RPA 開発による働き方改革への寄与など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

EG Secure Solutions

News Release

■EG セキュアソリューションズ 会社概要

代表者　：代表取締役　高谷 康久
所在地　：東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
設立　：2008 年 4 月
資本金　：1,000 万円（2024 年 3 月末日現在）
業務内容　：1. 情報セキュリティ、情報システムに関する監査、コンサルティング
2. 情報セキュリティに関する調査、研究、執筆
3. 情報セキュリティ関連の教育及びコンテンツ制作
4. セキュリティ製品の開発、販売、サポート
URL　：https://www.eg-secure.co.jp/

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者　：代表取締役社長　高谷 康久
所在地　：東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
設立　：1998 年 5 月
資本金　：1,967 百万円（2024 年 3 月末日現在）
業務内容　：ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/
オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL　：https://www.e-guardian.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
イー・ガーディアン株式会社　担当　：小野
TEL：03-6205-8857　FAX：03-6205-8858　E-mail：info@e-guardian.co.jp